

公開合評会

人文研アカデミー2016



「第一次世界大戦を考える」

『アフリカを活用する』

— フランス植民地からみた第一次世界大戦 —

5月28日(土) 14:00-18:00

平野千果子 / 小川了 / 小野容照

『ナイチンゲールの末裔たち』

— 〈看護〉から読みなおす第一次世界大戦 —

7月23日(土) 14:00-18:00

荒木映子 / 井野瀬久美恵 / 小関 隆

場所：京都大学人文科学研究所本館 セミナー室1

無料 申込み不要 来聴歓迎

主催 | 京都大学人文科学研究所
〒606-8501 京都市左京区吉田本町

お問合せ | 京都大学人文科学研究所 総務掛
TEL: 075-753-6902
<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>
メールアドレス：
z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

10th
Anniversary

「第一次世界大戦を考える」

平野千果子 (ひらの・ちかこ)

武蔵大学人文学部教授
専門：フランス植民地史

【主な著書】

『フランス植民地主義の歴史—奴隷制廃止から植民地帝国の崩壊まで』(人文書院、2002年)
『フランス植民地主義と歴史認識』(岩波書店、2014年)
『コモンウェルスとは何か—ポスト帝国時代のソフトパワー』(共著、ミネルヴァ書房、2014年)

荒木映子 (あらかき・えいこ)

龍谷大学特任教授(文学部英文科)
専門：英文学

【主な著書】

『生と死のレトリック—自己を書くエリオットとイェイツ』(英宝社、1996年)
『第一次世界大戦とモダニズム—数の衝撃』(世界思想社、2008年)
『ナイチンゲールの末裔たち—〈看護〉から読みなおす第一次世界大戦—』(岩波書店、2014年)

小川 了 (おがわ・りょう)

東京外国語大学名誉教授
専門：民族学、西アフリカの地域研究

【主な著書】

『可能性としての国家誌 現代アフリカ国家の人と宗教』(世界思想社、1998年)
『奴隷商人ソニエ 18世紀フランスの大西洋奴隷交易とアフリカ社会』(山川出版社、2002年)
『第一次大戦と西アフリカ フランスに命を捧げた黒人部隊「セネガル歩兵」』(刀水書房、2015年)

井野瀬久美恵 (いのせ・くみえ)

甲南大学文学部教授
専門：イギリス近現代史、イギリス帝国史

【主な著書】

『植民地経験のゆくえ』(人文書院、2004年)
『大英帝国という経験』(講談社、2007年)
『イギリス文化史』(編著、昭和堂、2010年)

小野容照 (おの・やすてる)

京都大学人文科学研究所助教
専門：朝鮮近代史

【主な著書】

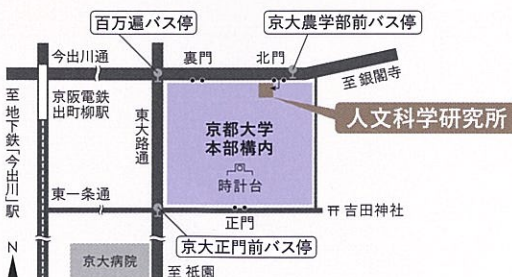
『朝鮮独立運動と東アジア 1910-1923』(思文閣出版、2013年)
『韓流・日流—東アジア文化交流の時代』(共著、勉誠出版、2014年)
『留学生の早稲田—近代日本の知の接触領域』(共著、早稲田大学出版部、2015年)

小関 隆 (こせき・たかし)

京都大学人文科学研究所教授
専門：イギリス・アイルランド近現代史

【主な著書】

『プリムローズ・リーグの時代：世紀転換期イギリスの保守主義』(岩波書店、2006年)
『徴兵制と良心的兵役拒否：イギリスの第一次世界大戦経験』(人文書院、2010年)
『現代の起点 第一次世界大戦(全4巻)』(共編、岩波書店、2014年)



●京阪電鉄「出町柳駅」下車徒歩15分
●市バス 3・31・65・201・206系統「百万遍」下車徒歩4分/17・203系統「京大農学部前」下車徒歩1分
いずれも京都大学北門入ってすぐ右 ※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい

●10周年記念連続セミナー@東京

液状化する親密圏

講師 | 深海菊絵 / 雨宮 優 / 森 あい / 坂爪真吾 / 田中雅一
日時 | 6月16日(木)、23日(木)、30日(木)、
7月7日(木)、14日(木)
18:30~20:30
場所 | 京都大学東京丸の内オフィス

次回予告